

RBoardで学ぶmruby/c組込みシステム開発入門

～ハンズオンで体験するIoT・組込み開発の第一歩～



本セミナーでは、RBoardとmruby/cを用いた組込みシステム開発をハンズオン形式で学びます。公式チュートリアルを中心に、LED制御、センサ入力、ブザー出力などを体験しながら、GPIO制御やアナログ入力など組込み開発の基礎技術を習得します。

ソフトウェアとハードウェアの連携を理解し、IoT機器や組込み機器開発に応用できる基本的な知識と実践力を身につけます。

あわせて、既存のC言語資産を活用したmruby/c開発の考え方や、開発効率向上につながる活用例についても紹介し、次のステップとなる応用開発への理解を深めます。

令和8年

11月17日(火)

10:00～16:30

● 会場 **テクノアークしまね 1階 中会議室**
(松江市北陵町1番地)

● 定員 **15名**

● 携行品 **・ノートPC、USBケーブル***

- ・ Windows 11またはMac
- ・ Wi-Fi接続が可能であること
- ・ 管理者権限を有しており、アプリケーションやドライバソフトウェアのインストールが自由であること
- ・ USBポート

※ ケーブルはRBoard側のtypeCとパソコンとの接続に使用します。

▶ 習得知識

- RBoardとmruby/cを用いた組込みシステム開発の基本
- GPIO制御、アナログ入力、センサ入力、ブザー出力などのハードウェア制御方法
- mruby/cによる組込みアプリケーション開発の基本的なプログラミング手法
- 既存のC言語資産を活用したmruby/c開発の考え方や、開発効率向上につながる活用例の概要

▶ 対象者

- mruby/cを使った組み込みプログラミングに興味のある方
- マイコンを使用したセンサ制御に興味のある方
- IoT・エッジデバイス開発の高速プロトタイピングと迅速な製品化に興味のある方

▶ 受講条件

- 島根県内に事業所等を有する企業
- 製造業、またはIT企業に従事されている方

主催

公益財団法人しまね産業振興財団
お申込みに関すること
〒690-0816 島根県松江市北陵町1番地
TEL:0852-60-5117 FAX:0852-60-5116
創業・人材支援課 担当:徳田・平田・堀谷

協力機関

島根県産業技術センター
講座の内容に関すること
TEL:0852-60-5138(直通)
担当:大峰・藤原

受講料
無料

講座内容

- ・ mruby/cの基礎
C言語などの多言語との違い
- ・ マイコンやセンサについて
- ・ 開発環境の説明・セットアップ
- ・ ハンズオン
(1)LED(フルカラーLED)の制御
(2)ドア開閉センサ
(3)圧電ブザー
(4)光センサ
(5)温度センサ
(6)加速度センサ

mruby/c

mruby/cは、Rubyをベースとした組込みシステム向けの軽量なプログラミング言語です。小型マイコンでも動作し、IoT機器などの開発に利用できます。

RBoard

RBoardは、mruby/cに対応した組込みシステム向けの学習・開発用ボードです。センサーなどを接続し、実際に機器を動かしながらプログラミングを学べます。

▶ 講師

東 裕人 氏

(島根県産業技術センター 客員専門研究員)

HPからお申込みください

<https://www.joho-shimane.or.jp/purpose/human/11741>



申込
締切

11月9日(月) 17:00

※定員になり次第締め切ります